

# Newsletter: 日本音韻論学会 (PHSJ)

第15巻第2号 (通巻43号)

2011年7月21日

## 『音韻研究』第14号発行

『音韻研究』第14号が発行されました。発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。昨年度の会費を納付された方には、このNewsletterとともに1部お送りしています。ご確認ください。

## 2011年度春期研究発表会報告

さる6月17日(金)、首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパスにおいて、2011年度春期研究発表会が開催されました。博士学位取得者講演1件、一般研究発表が3件あり、参加者は40名でした。各講演と発表に対して、いつものように活発な質疑応答がなされました。

研究発表会終了後、会員総会と懇親会が開催されました。懇親会は29名の参加者があり、たいへん盛況でした。

会場を提供してくださり、研究会と総会・懇親会の準備にご尽力下さいました本間猛先生、および、首都大学東京関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。

## 第15回会員総会報告

6月17日の春期研究発表会終了後、第15回会員総会が開催されました。会員総会での報告事項と審議事項は以下の通りです。

記

- 2010年度活動報告：次の4点が報告された。
  - 春期研究発表会の開催(2010年6月18日、首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス)。
  - 音韻論フォーラム2010の開催(2010年8月23日-25日、静岡県立大学)。
  - 韓国音韻論・形態論学会との交流、音韻論フォーラム2010でYongssoon Kang氏、Chang-kook Suh氏が講演。また、Seoul International Conference on Linguistics 2010(2010年6月24日-26日開催)に、那須川訓也氏、田中真一氏を派遣。
  - 『音韻研究』第14号の編集。
- 2010年度会計報告:報告のとおり承認された。
- 2010年度会計監査報告:報告のとおり承認された(2,3の詳細は、同封の別紙をご参照下さい)。
- 『音韻研究』第14号編集報告。
- 2011年度活動計画：次の4点が承認された。
  - 2011年度春期研究発表会の開催(2011年6月17日、首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス)。
  - 韓国の音韻論・形態論学会との交流。
  - 音韻論フォーラム2011の開催(2011年8月24日-26日、同志社大学)。
  - 『音韻研究』第15号の発行。

以上

## 『音韻研究』第15号論文募集

『音韻研究』では、春期研究発表会・音韻論フォーラムでの発表原稿の他に、一般の投稿論文も募集しております。いずれの категорияも投稿者の名前を伏せて審査され、掲載の採否が決定されます。会員の皆様の積極的な投稿をお願いいたします。投稿方法は以下のとおりです。

記

- 投稿方法：原則としてPDFファイルをEメールにて送信(PDFファイルが作成不可能な場合は、Wordファイルにて送信。電子媒体にて投稿不可能な場合には郵送)。PDFファイルで投稿できない場合には、事前に下記の担当理事(那須川)にご連絡下さい。
  - 投稿部数：ファイルで投稿する場合には、2通添付する。そのうち1通は、氏名・所属・謝辞の情報が明記されていないファイルとし、もう1通は、それらの情報を含めたファイルとする(ただし、謝辞の有無については自由とする)。郵送の場合は、コピー3部(氏名・所属・謝辞を明記していないコピー2部と、それらの情報を含めたコピー1部)を送付する。
  - 分量：8頁を原則とする。
  - 投稿先：那須川訓也(編集担当理事)  
e-mail: [nasukawa@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:nasukawa@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp)  
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1  
東北学院大学文学部英文学科
  - 締切：2011年10月31日(月)必着
  - 書式の詳細については、『音韻研究』14号または13号巻末の執筆要領をご覧下さい。
  - 投稿全般に関する問い合わせは、担当理事までお願いいたします。
- 書式を守っていない、あるいは期限内に間に合わない応募原稿は無効となりますので、くれぐれもご注意ください。

## 音韻論フォーラム2011開催

来る8月24日(水)~26日(金)に、音韻論フォーラム2011が同志社大学(京都市上京区)にて開催されます(一部、国立国語研究所と共催)。

海外研究者5名、国内研究者2名による招待講演、博士学位取得者講演1件、一般研究発表8件と、大変充実したプログラムになっております。奮ってご参加下さい。

会場：同志社大学新町キャンパス臨光館 R205 教室  
(地下鉄「今出川駅」から徒歩約7.8分。京阪「出町柳駅」から徒歩約20分。新町キャンパスは、メインキャンパス[今出川キャン

パス]から徒歩7,8分離れたところにあります。同封の地図でご確認下さい。

アクセス:

[http://www.doshisha.ac.jp/access/ima\\_access.html](http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_access.html)

キャンパスマップ:

[http://www.doshisha.ac.jp/access/ima\\_campus.html](http://www.doshisha.ac.jp/access/ima_campus.html)

参加費: 一般・維持会員 1,000 円, 学生会員 500 円,  
非会員 2,000 円 (ただし、国立国語研究所  
との共催のセッションのみ無料)

詳細につきましては、同封のプログラム、なら  
びに、学会ホームページをご覧ください。

学会ホームページ:

<http://sils.shoin.ac.jp/PhonWeb/gakkai.html>

なお、ホテル等の指定はとくにございませんの  
で、宿泊予定の方は、各自でお早めにご予約下さる  
ようお願いいたします。

### 旅費の補助について

学会では、若手研究者への支援を目的として、  
フォーラムや研究発表会の遠隔地からの発表者で、  
かつ、非有職者(学生や非常勤講師等)を対象に  
旅費の補助を行います(一人上限2万円)。応募者  
に対する審査と補助額の算定は事務局で行います。  
該当される方は奮って研究発表会ならびにフォー  
ラムの発表に応募して下さい。

### 『音韻研究』の購入方法

学会からの配布以外に『音韻研究』の購入を希  
望される会員は、会員特別価格で購入できます。  
また、本学会の前身である音韻論研究会編『音韻  
研究—理論と実践』(1996)についても、特別価格で  
購入できます。ともに、ご自身で直接開拓社にお  
申し込み下さい。その際、送付先、氏名、必要な  
号の番号、部数とともに、日本音韻論学会の会員  
であることをお伝え下さい。折り返し、開拓社より  
出版物と振込用紙が送られることになっており  
ます。詳しくは、開拓社にお問い合わせ下さい。

開拓社『音韻研究』係

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-5-2 水上ビル 4F

電話: 03-5842-8900 Fax: 03-5842-5560

<http://www.kaitakusha.co.jp>

### 『音韻研究』定期購読のお願い

学会からの配布のほかに、勤務校の研究室・図  
書館などに、もう1冊、研究費等による『音韻研  
究』の定期購読をお願いいたします。

### 会費納入のお願い

日本音韻論学会は、会員の皆様からの「会費」  
により運営されております。会費納入にご協力下  
さいますよう、お願い申し上げます。

封筒の宛名下にある数字を参考にして、会費を  
納入して下さい。印字された数字のうち0,1は、そ

れぞれ 2010, 2011 の各年度の会費が未納であるこ  
とを意味します。\*は、会費納入済みであること、  
括弧付きの数字はその年度の会費が不足している  
ことを意味します。また、t は thousand の意味で、  
[5t]とあれば、5,000 円会費が未納、または不足し  
ていることを意味します。たとえば、「\*1[5t]」と  
印字されていれば、2011 年度の会費が未納で、そ  
の総額が 5,000 円であることを意味します。

また、年度にかかわらず、未納分の会費が納入  
され次第、当該年度の『音韻研究』を無料で送付  
しております。

会費納入には、次の二つの方法があります。

1. 郵便振込: 同封の振込用紙を使い振込

口座番号: 00180-6-402077

加入者名: 日本音韻論学会 (別途領収書を希望  
される方は、会計・桑本までご連絡下さい)

2. 研究発表会、フォーラムの会場で会計・桑本  
に直接手渡す。領収書を発行します。

年会費:

維持会員: 10,000 円,

一般会員: 5,000 円, 学生会員: 4,000 円

「維持会員」は本会を格別支援して下さいの  
会員です。年会費 1 万円を納入することにより、ど  
なたでも維持会員になることができます。ご検討、  
ご協力をお願い申し上げます。

### 住所等変更通知と確認のお願い

会員情報(住所、所属、連絡先)が変更になった  
場合は、必ず事務局会計・桑本にご連絡下さい(学  
生会員から一般会員へと身分変更となった場合も  
必ずお知らせ下さい。また、Eメールも常時使用  
のものをお知らせ下さい)。連絡されないままにさ  
れますと、Newsletter や『音韻研究』などの配布物  
が正しく配送されませんので、くれぐれもご注意  
のほどお願いいたします。

### 日本音韻論学会事務局

【事務局長(学会所在地)】田中真一(神戸大学)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

神戸大学大学院 人文学研究科

TEL: 078-803-5555

E-mail: [tanaka-s@lit.kobe-u.ac.jp](mailto:tanaka-s@lit.kobe-u.ac.jp)

【局長補佐・書記】山本武史(広島女学院大学)

〒732-0063 広島市東区牛田東 4-13-1

広島女学院大学 文学部 英米言語文化学科

TEL: 082-228-0386

E-mail: [t-yama@gaines.hju.ac.jp](mailto:t-yama@gaines.hju.ac.jp)

【会計】桑本裕二(秋田工業高等専門学校)

〒011-8511 秋田市飯島文京町 1-1

秋田工業高等専門学校 人文科学系

TEL: 018-847-6083

E-mail: [kuwamoto@akita-nct.jp](mailto:kuwamoto@akita-nct.jp)